令和８年 ２月 １２日

保護者の皆さま

吹田市立千里第一小学校
校　長　　岡本　公助

「こんな学校がいいな」アンケート結果のお知らせ

寒冷の候，保護者の皆さまには益々ご健勝のことと存じます。平素は本校の教育推進のため，ご支援ご協力を賜り，厚くお礼申し上げます。

さて，昨年１１月に実施しました学校教育自己診断「こんな学校がいいな」アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。択一部分の集計および記述部分についての回答ができましたので、別紙にてお知らせいたします。(別紙：「こんな学校がいいな」アンケート結果)

毎年実施しています学校アンケートは，実施することが法的に定められているだけでなく，保護者の方々からの直接の評価をいただくことで，学校改善につなげていける貴重な機会です。保護者の方々からいただいたご意見は各学年で集約し，その一覧をすべての教職員が目を通し，「学校改善に生かせるもの」「学校としての説明不足のもの」「さまざまな意見があると言う意味で参考にするもの」等に分類し，日々の学習指導や学校運営に生かしています。いろいろなご意見がある中で，これまでも学校としての一つの方向をお示ししてきました。すべての方々に納得していただくことはなかなかできませんが，今後も保護者の皆様方のご意見を参考にしながら，学校運営を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。

【　集計について　】

回答数　　保 護 者　――――５０７名（家庭数　６１８）
　　記述者数　――――　６６名
　　低学年児童――――３７６名（低学年児童数　３８４）
　　高学年児童――――３９８名（高学年児童数　４１３）

別紙：「こんな学校がいいな」アンケート結果

【　児童アンケート　】

Ａ　よくあてはまる　　Ｂ　ややあてはまる　　を合わせてプラス評価
Ｃ　あまりあてはまらない　Ｄ　まったくあてはまらない　を合わせてマイナス評価
として，分析しています。

〇特徴的な傾向のもの。

□ プラス評価が８０％以上である項目（低学年、高学年ともに）

	低学年	高学年（%）
１「学校へ行くのが楽しい。」	93.6	94.0
２「授業はわかりやすく楽しい。」	92.2	92.8
３「授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。」	81.6	88.0
４「学校で，命の大切さや友だちへの思いやりを学ぶことがある。」	96.5	96.3
５「先生は、いろいろなことを相談できる。」	82.4	82.8
６「先生は，いじめなど，困っていることについて対応してくれる。」	96.8	96.8
７「先生は，がんばった時にほめてくれる。」	94.3	94.5
８「クラスの先生のほかにも、お話しできるせんせいがいる。」	89.3	81.3
９「給食の時間を、楽しみにしている。」	96.8	89.5
１１「地震や火災などが起こった時，どうしたらよいかを知っている。」	95.7	96.5

（高学年は１２）

今年度は、低･高学年ともに肯定的評価が 80%を超えたものが、上記 10 項目となり、昨年度より4項目増える結果となりました。さらに、低･高学年ともに肯定的評価が90%を超えたものが、「学校へ行くのが楽しい。」、「授業はわかりやすく楽しい。」、「学校で，命の大切さや友だちへの思いやりを学ぶことがある。」、「先生は，いじめなど，困っていることについて対応してくれる。」、「先生は，がんばった時にほめてくれる。」、「地震や火災などが起こった時，どうしたらよいかを知っている。」の6項目となり、昨年度よりも2項目増える結果となりました。

特に1，2については、肯定的な回答が増加しており、クラスの雰囲気がよい中で授業が行えていること、今年度も「ユニバーサルデザイン」を意識した授業に取り組んでいることが理由として考えられます。5については、学校全体で一部教科担任制を実施し、担任以外の教員とも関わる機会が増えたことで、相談できると思う先生が増えたことにつながりました。6については、昨年度に引き続き、トリプルチェンジなどのいじめ防止授業の実施と、校内で情報を共有し、早期発見、早期対応に努めたことが、このような子ども達の評価になったととらえています。今回「給食の時間を、楽しみにしている。」の質問を新たに設けました。低学年、高学年ともに90%近くが楽しみにしているという結果でした。今後も、食育を含め、楽しい給食時間を作っていきたいと思います。

「地域の人と学習や作業をする」については、低学年では70%台、高学年でも60%台となり昨年度より地域の人と学習したり、楽しい時間を持ったりと感じる児童が増えています。今年度は、1年生1学期の給食配膳補助を新たにお願いしました。引き続き、学習活動の中に地域の方との交流する機会を作っていきます。